

2015 年 10 月 10 日

アウディ ジャパン株式会社
プレス問い合わせ 03 - 5475 - 6309
<http://www.audi-press.info/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディコミュニケーション センター

新型 Audi RS 3 Sportback

—世界最速のプレミアムコンパクト—

新型 Audi RS 3 Sportback は、Audi A3 シリーズの新しいハイエンドモデルです。コンパクトプレミアムクラスではもっともパワフルな 270kW (367ps)、465Nm を発揮する 2.5 TFSI (直列 5 気筒直噴ターボ) エンジンを搭載し、0~100km/h 加速を 4.3 秒*で完了の瞬発力を持っています。



Technical Information : 詳細説明

2.5 TFSI エンジン

アウディにはパワフルな直列 5 気筒エンジンの長い伝統があります。1980 年代には、直列 5 気筒エンジンを搭載した Audi モデルが市場で成功するとともに、ラリーなどのモータースポーツでも活躍し、Audi のスポーツイメージを高める働きをしました。1994 年に発売された最初の RS モデル、Audi RS 2 に積まれていたのも直列 5 気筒エンジンです。その後、しばらくラインナップになかった直列 5 気筒エンジンが復活を遂げたのは、2009 年に発売された Audi TT RS においてでした。同じエンジンは 2011 年に初代の Audi RS 3 Sportback に、さらに 2 年後 Audi RS Q3 にも搭載され、その間、2010 年から 2014 年にかけて 5 年連続で、2.5ℓ クラスの「インターナショナル エンジン・オブ・ザ・イヤー」に選ばれています。

今回の直列 5 気筒エンジンの排気量は 2,480cc で、最高出力 270kW (367ps) は、リッターあたり 108.9kW (148ps) もの高性能を発揮します。しかも、最大トルクの 465Nm は、1,625rpm の低回転から 5,550rpm までコンスタントに発揮されます。4 速ギヤでの 60～100km/h 加速はわずか 4.1 秒*で、5 速ギヤでの 80～120km/h 加速にも 5.8 秒*しか要しません。前述の 0～100km/h 加速タイム、4.3 秒*はクラス最速の値です。最高速は通常 250km/h で電子的に制限されます。これほどのスーパーな性能を有しながら、13.1km/ℓ (JC08 モード) という優れた燃費効率を実現しています。この低燃費には、エンジンそのものの高効率に加えて、標準設定されたエネルギー回生システム、クルマが完全停止する前から作動する進化したスタートストップシステム、オンデマンド制御のオイルポンプなどが貢献しています。



直列 5 気筒エンジンは、全長が 49cm と非常にコンパクトな設計になっています。重量は約 180kg です。シリンダーブロックは、きわめて強度が高くそのぶん軽いバーミキュラー鋳鉄でできており、的確な場所に補強を施すことで、高い負荷を受け止められる設計にしています。この 2.5 TFSI の製造は、ハンガリーのジュールにある Audi のエンジン工場で、特別に訓練された専門職員のチームにより、ひとつひとつ丹念な手作業により行われています。

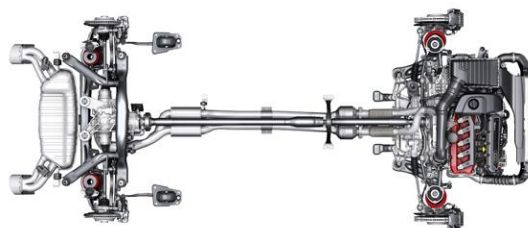
1.3 バールの最大過給圧を発揮するターボチャージャーは、計算上 1 時間につき 1,100kg の空気を圧縮できます。圧縮された空気の温度をインタークーラーにより下げています。ターボチャージャーと直噴システムの組み合わせにより、10.0 : 1 という高い圧縮比が実現しており、そのぶん高い熱効率も得られています。インテークマニフォールドのフラップにより、吸気に渦が発生し、それぞれ最大 42 度アングルを調整できるクランクシャフトが、混合気のさらなる最適化を図っています。

7 速 S トロニック

新型 Audi RS 3 Sportback には、7 速の S トロニック デュアルクラッチトランスミッションが標準採用されます。D と S の 2 つのオートマチックモードが設定されているほか、ステアリングホイールのパドルシフトもしくはセクターレバーを使って、ドライバーが任意にシフトを行える点などは、ほかのモデルに搭載された S トロニックと同様ですが、このモデルでは、急発進時にトラクションを最適化してタイヤのスリップを最少に抑える「ローンチコントロール」システムが追加されています。また、加速性能を重視して、下段のギヤのレシオを低く設定する一方、7 速のギアレシオは高めの設定にしてクルージング時の燃料消費を抑制しています。

quattro フルタイム 4 輪駆動システム

2.5 TFSI エンジンのハイパワーは、quattro フルタイム 4 輪駆動システムを介して難なく路面に伝えられます。この quattro システムで中核となるのは、電子制御の油圧式多板クラッチで、それを制御するソフトウェアは、このモデル用に特別なチューニングが施されています。油圧式多板クラッチは、フロントとリアの駆動力の分割を、瞬時に調整することができ、運転ス



タイヤと路面の摩擦係数などに応じて、後輪に 50 パーセントから 100 パーセントの駆動力を送ることができます。

非常に効率的な電動ポンプは、最大 38 バールの油圧を発生することが可能で、4 輪のどれかがグリップを失うか、もしくはドライバーがよりスポーティな運転スタイルを要求した場合、即座に作動する仕組みになっています。従来型モデルのユニットと比べると、プレッシャーアキュムレーター（圧力増加装置）を不要にしたことで、重量を 1.4kg も削減しています。この油圧多板クラッチの制御は、Audi ドライブセレクトのシステムとも連動しており、Audi ドライブセレクトでダイナミックのモードを選択し、さらに ESC を sport モードにしていた場合には、後輪への駆動力伝達がより素早く多量に行われるようになって、クルマのより機敏でダイレクト感ある操縦が可能になります。

その油圧多板クラッチの働きに加えて、左右輪の電子ディファレンシャルロック機能である「トルクベクタリング」が、新型 Audi RS 3 Sportback の操縦性能をさらに敏捷で完成されたものになっています。高速コーナリング中には、コーナーに対して内側にあるホイールに軽くブレーキをかけ、外側のタイヤのトラクションを高めることで旋回を容易にし、ドライバーのハンドリング操作を助けます。

シャシー

通常の Audi A3 Sportback と比較すると車高が 25mm 低くなっており、トレッドもフロントで 25mm、リヤで 10mm 広がって、サスペンションも、フロントのピボットベアリングを特別に開発した高強度アルミ製のものにするなど、強化されています。またステアリングは、15.3 : 10.9 : 1 のバリエーションを備えたプログレッシブステアリング（電動パワーアシスト付）が標準採用されており、新型 Audi RS 3 Sportback の性格にあったクイックでダイレクト感のあるステアリング操作をサポートしています。



標準装備のホイールは 5 アームローターデザインの 19 インチ鋳造アルミ製で、235/35 サイズのタイヤと組み合わせられています。そのほかオプションで、5 アームローターデザインのマットチタン風ポリッシュ仕上げの 19 インチタイプも選ぶことができます。さらに、オプションの自動可変ダンパーシステム、アウディ マグネティックライドを装着すれば、Audi ドライブセレクトのモード選択（コンフォート、オート、ダイナミック、インディビデュアル）に対応して 4 輪それぞれのダンパー減衰力がアクティブに制御され、さらに乗り心地と運動性能が向上します。

ブレーキはフロントに 370mm 径、リヤに 310mm 径のベンチレーテッドディスクを備えます。フロントのフリクションリングは、重量軽減のために波型のデザインをしており、放熱効率を最善化するために、通気孔を刻んでいます。アルミ製ブレーキキャップとそれらはピンでつないであり、ブラック（オプションでレッドも選択可）にペイントされた RS のロゴ入り 8 ピストン固定キャリパーが、それらをグリップしています。



デザインと装備

Audi A3 の新しいトップモデルは、視覚的にもひと目で見分けがつくようになっています。専用デザインのシングルフレームグリルは、光沢のあるブラックのハニカム風グリルとマット仕上げアルミ調のフレームで構成されており、冷却用の空気はライセンスプレートフレームの下のエアインレットから取り込まれます。縁の部分が大胆に盛り上がった大型エアインレットから、エンジンの補助ラジエーターとトランスミッションのオイルクーラーに、潤沢な空気が供給されます。フロントエプロンからそのまま延長されたブレードは、途中で垂直に折れ曲がり、エアインレットのなかを仕切る形になっています。

サイドから見ると、膨らみを増したフロントフェンダーと、立体感のあるサイドシル、マットアルミ調仕上げのサイドミラーハウジング、及び大型ルーフスポイラーは目を引きまします。また、迫力を増したバンパー、ハニカムパターンの艶入りブラック仕上げのディフューザーインサート、左右にひとつずつ配置されたオーバル型のテールパイプが、大胆なリヤビューを演出しています。シングルフレームグリルとリヤハッチには、RS 3 のバッジが装着されています。

一方インテリアは、全体がスポーティなブラックでまとめられ、シート、ステアリングホイール、メーター、セレクターレバーノブ、ドアシルプレートなどの要所に RS 3 のバッジが配されています。専用のスポーツシートは、上質なナバレザーにロックグレーの飾りステッチを配し、やはり専用のレザーステアリングホイールは、底部がフラットな特別なデザインになっています。セレクターレバーのデザインも専用のスポーティなイメージのものにしました。メーターパネル中央のドライバーインフォメーションシステムには、油温計とラップタイマーの機能が追加され、タコメーターのなかにも、ブースト圧の表示を設置しました。丸型メーターのスクリーンはブラックになり、針はレッド、文字とスケールはホワイト&レッドになっています。ペダルとフットレストはステンレススチール製となり、ダッシュボードにアルミニウム レースのデコラティブパネルを用いるなどして、Audi RS シリーズならではのスポーティでエクスクルーシブな雰囲気が演出されています。



* 欧州仕様車測定値

(写真は一部、日本仕様と異なる場合があります。)